

町外の文化施設を訪ねる会③

公益財団法人 箱根町文化・スポーツ財団では、次のとおり「町外の文化施設を訪ねる会（第3回）」を開催します。この機会に見聞を広め、感動を味わってみませんか。

【日 時】 11月12日（木） 7時30分～19時05分（予定）
【見学施設等】 JAXA 調布航空宇宙センター・浮岳山 深大寺（東京都調布市）
江戸東京たてもの園（東京都小金井市）

【日 程】
町内各地（箱根 7:30～湯本 8:35）⇒〔厚木バイパス→圏央道→中央自動車道〕
⇒ JAXA 調布航空宇宙センター（10:40～12:00）⇒ 昼食・散策：元祖 嶋田家 / 深大寺（12:10～13:55）⇒ 江戸東京たてもの園（14:20～15:50）⇒〔中央自動車道→圏央道→厚木バイパス〕⇒ 町内各地（湯本 18:00～箱根 19:05）
※ 町内各地の出発時刻・集合場所などの詳細は、申込後、参加者に連絡します。

【対 象】 当財団賛助会員、および町内在住・在勤者
【定 員】 38人（先着順）
【参 加 費】 6,000円（昼食代、入館料などを含み、当日徴収します）
※ 当財団の賛助会員には、割引があります。
【申込期間】 賛助会員は、10月20日（火）9時30分から、
一般の方は、10月23日（金）9時30分から、定員に達するまで。
【申込方法】 電話で申し込んでください。
【申 込 先】 エニコートラベル(株) 神奈川県知事登録旅行業第3-1148号
電話：0465(46)8477（営業時間：9時30分～18時）
【利用バス会社】 箱根登山観光バス(株) 神奈川県知事登録旅行業第2-820号

〔見学施設の概要〕

○ JAXA 調布航空宇宙センター

昭和30年（1955年）に航空技術研究所として設立し、現在は宇宙航空研究開発機構（通称 JAXA）の本部が置かれています。風洞設備や航空エンジン試験設備、スーパーコンピュータなど、日本有数の大型試験設備が整備されており、航空から宇宙まで多様な研究開発が行われています。

○ 江戸東京たてもの園

平成5年（1993年）に江戸東京博物館の分館として開設し、園内には高い文化的な価値がありながら現地での保存が困難となった江戸時代から昭和中期までの30棟の建造物が移築・復元、展示されています。あわせて建物内部には、生活民俗資料などが展示され、それぞれの時代の生活の様子などが再現されています。

2026

介護予防教室

スマホ教室 In温泉地域

①入門編 11.13 (金)

②基本編 11.20 (金)

③LINE編 11.27 (金)

開催時間：各回10:30~12:30

※ ③は、LINEの操作に限定した教室になります

こんな方にオススメ!!

- ・スマホを使っていて困っていることがある、、、
- ・スマホから町の情報を集めたい!
- ・家族とLINEで連絡が取りたい!

こんなことが学べます

- ・基本操作
- ・カメラの操作
- ・文字入力
- ・インターネットの利用方法
- ・セキュリティ
- ・行政が提供する電子申請サービスの操作
- ・LINEの基本操作、スタンプ操作、音声・ビデオ通話

など

概要

会場：社会教育センター

講師：アベストミヤケ

備考：各回残りの30分間は
スマホに関する相談会です

※ 相談会のための参加の場合も事前予約が必要です

お申し込み方法

お申し込み・お問い合わせはこちら
(定員になり次第募集を停止します)

お電話にてお申込みください!

☎ 0460-85-3002

主催：箱根町地域包括支援センター

共催：箱根町企画観光部企画課デジタル推進係

行政書士による

無料相談会



高齢や病気が原因で、身の周りのことや財産のことなどの判断が適切に行えなくなることがあります。

自分自身の、そして大切なご家族の将来に備えるため、
気になる“こと”を相談してみませんか！

～成年後見・遺言・相続等～

<開催日時および場所>

○令和 8 年 11 月 16 日（月）

箱根町役場本庁舎 第 1～3 会議室

時間 14:00～16:00（最終受付は 15:30）

次回は…令和 8 年 12 月 7 日（月）

箱根町総合保険福祉センターさくら館にて開催予定

※ ご相談は事前予約をお願いしております。

お問い合わせ・事前予約は…

箱根町地域包括支援センター 0460-85-3002 まで

箱根町地域包括支援センター

一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター神奈川県支部小田原西地区

行政書士による無料相談会では…

～成年後見制度～

自分自身で判断することが難しい方について、家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等が、財産の管理や福祉サービス等の契約を行い、ご本人の権利を守り生活を支援してくれる制度です。無料相談会では成年後見利用までの流れや家庭裁判所の申し立てに必要な書類や手続きについての相談ができます。

～遺言・相続～

自分の遺産をどのように使い、子孫たちにどうやって分配するかなど、将来争いが無いように不備なく遺言を作るための相談ができます。

～その他～

行政書士は『街の法律家』として官公署（役所・役場）・契約書等の書類作成や一般法律相談など、身近な書類手続きについてもいろいろな視点からアドバイスを行ってくれます。

まずは下記までお問い合わせ・ご予約下さい

箱根町地域包括支援センター 0460-85-3002

誰でも気軽にどうぞ(*^^*)！

みんなとき寄せ木 サロン



サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。あなたも参加して一緒にサロンを楽しい会にしませんか？

参加者募集中です！誰でもお気軽にお越しください♪



日 時：令和8年10月27日（火）14時～16時

場 所：仙石原いこいの家

内 容：ラジオ体操、グラウンドゴルフ

雨天時は文化センターでラジオ体操、ビーズアート

参加費：お茶菓子代として一人100円

※飲み物は各自持参してください！

【お問い合わせ】

伊東元子（86－3766）または

高橋重子（84－6066）



みんなで楽しむ！

芦／湖サロン

芦／湖サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。あなたも参加して一緒に芦／湖サロンを楽しい会にしませんか？
気軽に集まれる場所が近所にあるっていいですね。



日 時：令和8年10月21日（水） 11：00～

場 所：元箱根集会所集合

**内 容：みんなでちらし寿司を
食べましょう！！**



参加費：お茶代として一人100円

（内容により変更するときがあります）



お問い合わせ：箱根町社会福祉協議会 担当：北村

電話番号 → 85-9000



はこね♡ひとマルシェサロンとは？

地域の人たちの参加で作り上げる、
みんなが気軽に集まれる場所です。
月に1回、サロンに参加して一緒にお話や健康づくりを
してみませんか？どなたでもお気軽にお越しください😊

日時：10月28日(水)10:00～11:00まで

場所：箱根集会所 1階 和室

内容：出前講座～お薬の基礎知識～

講師：桜木薬局 小村みな先生

【お問い合わせ】

箱根町社会福祉協議会（担当：北村）

電話番号 0460-85-9000

令和8年9月8日

箱根町立湯本幼児学園

◎箱根一貫教育の合言葉

『箱根を愛し かしく やさしく たくましく』

◎湯本幼児学園個性化目標

『異年齢保育を生かした園づくり』

園庭には、朝から晩までトンボが飛び交い、虫取り網を振れば採れるくらいです！子どもたちのにぎやかな声が戻ってきて、活気あふれる2学期のスタートです。9月になり、引き続きプール遊びをしたり、シャワーや沐浴をしたりして汗を流しています。秋雨前線の影響ではっきりしない天気が続いていますが、残暑は厳しいようなので気候に合わせて、プールや水に触れる経験をして行きたいと考えています。

9/1には始業式が行われました。私からは3つの話をしました。

① 新しいことや少し難しいことに「やってみよう！」と挑戦する⇒意欲的に色々なことに挑戦して「できた」喜びを実感して、誇らしい気持ちを持ってほしいと思います。

② 早寝早起きをして、朝ごはんを食べて元気に園に行く⇒朝ごはんは元気の源！

③ 「いただきます」「ごちそうさまでした」を手を合わせて大きな声で言う⇒肉や魚、野菜など自然の恵みに感謝すると共に畑や牧場から運んでくれた人や作ってくれた人など食べるまでたくさんの過程を経て口に入ることを伝え、感謝の気持ちを持つことと手を合わせるしぐさの美しさ、所作や伝わる声の大きさについて話しました。

家庭でも意識して過ごせると良いと思います。3つのことを話題にしてお子さんと話してみてくださいね

テーマは『海』

1学期は海をテーマに遊んできましたが、まだまだ海の遊びを続けたい！広げたい！という子どもたちです。海に住む魚や人魚の世界から海賊や童話の世界に興味に移り変わり、友達と一緒に遊びを深めていくことでしょう。子どもの想像する世界と新しいことや少し難しいことへの挑戦が積み重なって大きな育ちとなっていくよう子どもと遊びながら、環境を変え、仕掛けていきます。どうぞお楽しみに！



海賊船をつくらう！



畑のヒマワリが大きく育ちました



造形の DVD 上映します！

5月に撮影した保育者養成校授業用のDVD(24分)が出来上がり送っていただきましたので4回上映します。乳児から幼児まで沢山の子どもたちが映っています！ぜひ見に来てください。(ホールにて)

* 9/15(火) 13:30～ 16:30～

* 9/18(金) 13:30～ 16:30～

草刈り

8/31に有志の保護者の方々と園庭の草刈りをしてくださいました。綺麗になった園庭で2学期がスタートできることに感謝します。

9/29にはピッカリ大作戦があります。保護者の皆さんどうぞよろしくお願いいたします。

エアコンが故障しています ⚠

ここ数年、エアコンの調子が悪く、修理をして使っていたのですが、今年も0.1保育室、サロン、職員室のエアコンに不具合が生じています。部品が製造中止となっており、調達が難しいため、合同保育や場所を変えて生活することになります。

秋から冬にかけて、大掛かりな修繕が入り、新しくなります。その際住みながら工事となりますので詳細はまたお知らせします。

ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

6月末で0.1歳児担任の堂脇徳子先生が退職されました。手作り玩具をたくさん作ってくださり、子どもたちが興味を持って遊んでいました。ありがとうございました。

7月からみんなの先生として大石保奈美先生と露木佐智代先生が勤務してくださっています。経験豊富なお二人なので安心していきます。

よろしくお願いします。



箱根教育合言葉

箱根を愛し かしく やさしく たくましく

令和8年9月18日 宮城野保育園 発行

本日の晴天は大人も子どもも気持ちよい一日となりました。天候によってこんなにも気持ちが違うものかと感じた今日この頃です。8月は暑い日も多く、たくさん水遊びを楽しむことができました。プールの体験を重ねると、水の性質に興味を持ったり、遊び方を工夫したりと自分達なりに水を堪能していました。保育者は、子ども達が工夫して遊べるものを置いていつでも使えるようにしてきました。人気があったのは、水の水圧でくるくる回るシャワーや、マットを敷いてウォーター滑り台を楽しんだり、沢山の氷を道具ですくったり広げたり集めたり溶けたところでくっつけたりと氷の性質を楽しんでいました。夏の間もいきいきと遊びを夢中になって楽しめました。クラス保育はじめ式では、3.4.5歳児でサークルになって自分の気持ちを言ったり友達の話の聞いたり頼もしい姿が見られました。この夏成長した子ども達に負けないように職員もはりきって保育を楽しんでいきたいと思ひます。

教材の工夫

雨のため、外遊びができない日々が続いていました。ホールで子ども達が自ら運動を楽しみたいという意欲を育てるために、いろいろな道具を出しています。保育者が基本の使い方をセットし、子ども達がもっと長くしたり、セットを組み替えたり友達と話してチャレンジできるようにしたりとうまく組み合わせていました。こんな使い方を考えるんだ！という発見もあります。子どもの思考力の豊かさに驚かされます。安全になおかつワクワクしてチャレンジできる教材をこれからも子ども達と作っていききたいと思ひます。



⇒



敬老会 9/10☆祖父母参観 9/18

今月は、おじいちゃんおばあちゃんに日ごろの感謝の気持ちを込め活動する日がありました。その準備として、生き生きと自信を持って表現できる踊りや歌を披露しました。敬老会ではたくさんのお客様の前で緊張するという気持ちを味わいました。舞台にあがり緊張しながらもたくさんの拍手をいただき、ほっとした表情が印象的でした。最後のハイタッチは、敬老会に参加していたおじいちゃん、おばあちゃんと笑顔でタッチを繰り返し歩いていく背中には誇らしげでした。貴重な経験をさせていただきました。

宮城野保育園で行った祖父母参観では、自分の祖父母がきてくれた！名前を紹介されるだけでニコニコしたり感想を延べる祖母の横にたって誇らしげにしていたり、普段自分が楽しんでいる遊びを紹介したりともに遊んだりしてとてもよい時間を持つことができました。何をしてもかわいい、いいねと言われる温かい会になり、子ども達の満足度はかなり高かったです。別れ際涙が出てしまう子もいましたが、ともに遊んだ温かい気持ちは生涯残ることでしょう。参加してくださりありがとうございました。





9/4 バルーンアート

箱根教育合言葉 ～箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく～

箱根町立仙石原幼児学園

R.8. 9. 24

9月に入ってから雨の日が続いています。連休中も台風の影響で室内で過ごすことが多かったのではないのでしょうか。

先日、地域に住む白土さんに幼児クラスの子どもたちと虫や草花とふれあう機会を作り、自然のことをお話して頂きました。今は、夏と秋の境目で久しぶりの晴天でしたので、木の上では、蝉が鳴き、草原には、バッタやおおろぎが飛び跳ねていました。子どもたちが夢中になって捕まえては、白土さんに見せると「この蝉の声はツクツクボウシだね」「これは、エンマコオロギ。閻魔さまの顔をしているのよ」「これは、ショウリョウバッタ、こっちはオンブバッタ、これはいなごの仲間だね。」といういろいろお話をしてくれました。1時間くらい、観察していましたが、ずっとそばにいた3歳児の女児がいました。白土さんの静かな話し方が心地よいのか最後まで一緒に過ごしていました。虫の名前だけではなく、季節の移り変わり、今、変わりつつある温暖化による虫の生態系。今まで箱根にいなかった虫や蝶が生息したり、逆にいなくなったりと、私も白土さんと話をしていると、その虫や蝶の魅力に誘いこまれ、時間を忘れて聞き入ってしまいました。今年は、白土さんと大人も子どもも自然に夢中になれる時間をたくさん作り、豊かな心を育てていきたいと思っています。



読み聞かせ

今年も小学校の図書委員会の5,6年生が読み聞かせに来てくれます。1回目は、4歳児ゆり組には2人。5歳児さくら組には、3人の小学生が一冊ずつ読んでくれました。6年生は、昨年の経験もあり、少し余裕そうな様子でしたが、5年生は玄関で、「どきどきする。」と言っていました。それでも子どもたちの前では、しっかりと口調で楽しそうに読んでいました。園児も小学生の一生懸命読む姿や気持ちを感じているようで、今年度初めての読み聞かせ会でしたが、静かに落ち着いて聞く姿がありました。互いに思いやる気持ちが伺える素敵な時間となりました。互いに次回が楽しみにになりました。



祖父母交流会

17日に祖父母交流会を行いました。園児の祖父母は18人。民生委員さん2名が参加してくださり幼児クラスの子ども達と楽しく過ごしました。今年は、前半、子供たちの日頃の様子を見て頂き、後半、一緒にダンスやじゃんけん列車を楽しみ、子ども達の元気な歌声で終わりました。参加された祖父母からは「孫の成長は、生きがいです。」「年長児なので、最後だから寂しいです。」と心温まる言葉をたくさん頂きました。(アンケートは、玄関に貼ってあります。)参加できなかった祖父母には子ども達の製作したキーホルダーと手紙を投函しました。届いたでしょうか。手紙のやり取りが減っている今、手紙を書いて出す経験も大切です。お手紙が届いたこと、お子さんに是非お話ししてあげてください。お忙しい中、たくさんの祖父母に参加して頂きありがとうございました。



仙石原地域健民運動会開催について

日時 10月4日(日)9時40分親子で集合

場所 星槎大学箱根キャンパス グラウンド

対象 3,4,5歳児親子(乳児も親子で参加できます。)

※プログラム2番(10時05分～)が幼児学園の演技になっています。みんなでソーラン等を踊ります。参加できる方は、職員室に声をかけてください。参加賞を用意してあります。たくさんの参加お待ちしております。なお競技が早く進むこともあります。集合時間厳守をお願いします。

お知らせ

・9月30日に保護者会主催のピカピカ大作戦があります。運動会前に、園庭、校庭の草むしりをお願いします。朝9時から行います。仕事前の少しの時間でも構いませるので、ご協力をお願いします。

郷土を愛し、学ぶ意欲をもち、心豊かで、たくましく生きる児童の育成
～箱根を愛し かしく やさしく たくましく～



湯本小だより

笑顔あふれる学校 ～一人一人の意欲を大切に～

箱根町立湯本小学校
令和8年9月18日
学校だより No.9
校長 津田 清



シルバーウィーク
は、孫たちと過
すことを楽しみに
しています！

夏休みが明けて3週間が過ぎました。残暑厳しい2学期のスタートを想定していたのですが、毎日のように雨が降る日が続くのは意外でした。9月7日は大雨等の危険性から臨時休校措置をとりました。そんな中、子供たちは学校生活のリズムを取り戻すとともに、日々の学習活動に楽しく取り組み、来たる運動会に向けてがんばる姿が見られます。明日からは5日間のシルバーウィーク。一息ついた後は、「実りの秋」を目指して全力でGO！です。



学校HPご覧下さい！

“いざ”という時のために！-避難訓練-

9/11(金)に給食室から出火したという想定で避難訓練を行いました。まずは大木教頭先生からの緊急校内放送。臨場感あふれるアナウンスに、訓練といえども校内に緊張が走ります。今回は防火シャッターを閉めるという措置も併せて行いました。「運動場に避難」という指示が出されると、子供たちは「お：おさない、か：かけない、し：しゃべらない、も：もどらない」の約束を守りながら、火元から遠い運動場の南側へ整然と避難することができました。ハンカチを口に当てたりヘルメットをかぶったりと臨機な対応もできています。あっという間に全員集合。各担任が教頭先生に避難状況を報告して訓練は無事終了しました。すばらしい姿でした。訓練を生かす機会がないことを願いますが、「備えあれば憂いなし」です。

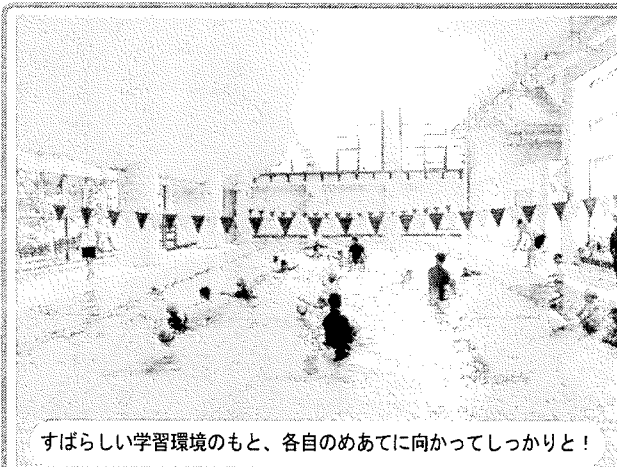


避難のアナウンス後、すばやく運動場の片隅に集まって学年ごとに整列！

充実の水遊び・水泳学習が終了しました！

9/18(金)をもって、今年度の湯本小学校の水遊び・水泳学習は幕を閉じました。各学年4回の学習の機会をしっかりと行うことができました。7月末に施設のイレギュラーがありましたが、9月に2回分の代替措置をしていただきました。町教育委員会並びにさくら館の皆さまに心より感謝いたします。

さて、「湯本っ子はプールが大好き！」ということが改めてよく分かりました。プールに行く日はいつもより笑顔が3割増しくらいの子が多いですね。それを支えているのは、「悪天候でも必ず入れる」「温かいシャワーやきれいな施設が完備されている」という学習環境だと感じています。スクールバスの活用も含めて「当たり前」ではないことを実感しています。



すばらしい学習環境のもと、各自のめあてに向かってしっかりと！

“最高の笑顔”あふれる時間！-異学年交流-

湯本小学校では、少子化対策の一環として様々な取組を行っています。長昼休みに年間6回行われる「異学年交流(遊び)」もその一つです。子供たちが仲良くなるための方法はいくつもありますが、最も有効なのはやはり「遊び」だと感じます。

9/9(水)の昼休みは、今年度3回目が行われました。1年生と2年生、3年生と6年生、4年生と5年生がペアで、体育館で鬼ごっこ、教室で風船バレーボール、同じく教室でカードゲームを行いました。いずれの場も湯本っ子の最高の笑顔があふれていました、いい光景でした。



3年生対6年生の風船バレー！熱戦が繰り広げられました！

芸術の秋本番！-芸術鑑賞会-

夏休み明けの9/3(木)、仙石原文化センターにて、箱根町4小学校の全児童が集まって芸術鑑賞会を行いました。子供たちは愉快的劇を十分に堪能しました。



3校を代表して6年生が演者の方々にお礼の言葉を述べました！



学校だより

箱根町立箱根の森小学校

TEL 0460-82-3038

令和8年9月10日発行

学校教育目標

郷土を愛し、学ぶ意欲をもち、心豊かで、たくましく生きる児童の育成

文責：川口宏美
第5号

2学期が始まりました

9月1日(火)から、2学期が始まりました。大きなけが等なく、子供たちの元気な声が学校に戻ってきたことをとてもうれしく思いました。始業式・その後の学級での学習等、どのクラスも大変落ち着いて先生や友達の話の聞いたり、じっくりと課題に取り組んだりしていて、45日間も夏季休業だったとは思えない様子でした。これも、各ご家庭のご協力のおかげです。ありがとうございます。

また、今年は、地域のお祭り等の様子を見に行くことができ、子供たちが地域の中で、温かく見守られ貴重な経験をしていることを実感することができました。

2学期以降も、学校・保護者・地域の皆様とつながり、子供たちの安全で健やかな成長を支えていきたいと思えます。どうぞ、よろしくお願いいたします。日々の学校の様子は、ホームページでお知らせすることが多いです。ぜひ、ご覧いただき、お気づきの点等ございましたら、お手数をおかけいたしますが、遠慮なく学校へご連絡ください。

箱根の森小学校
ホームページ

こちらのQRコードから
ご覧いただけます。



学校教育目標

郷土を愛し、学ぶ意欲をもち、心豊かで、たくましく生きる児童の育成

安全研修を実施しました

夏季休業は、先生たちにとっても、貴重な学びの期間です。人権・授業改善・安全等、いろいろな視点で研修会を行いました。その中から、安全にかかわる研修について、ご紹介します。

【防犯研修】

不審者が侵入したことを想定して、その対応について小田原警察署から講師を招いて学びました。

学校では、不審者が侵入したときの対応について、フローチャート式のマニュアルを作成して、確認を行っています。侵入させないことが、一番重要になるので、1階入り口は、職員玄関を除き基本施錠することとなっています。また、教室も、内側から鍵を掛け、侵入が防げるようになっていきます。子供たちと共に不審者侵入時の訓練も実施する予定です。



【避難ばしご活用研修】

東京都の小学校で、音楽室の火事がありました。本校で、廊下からの避難が難しい場合には、ベランダに設置してある避難ばしごを使って避難するようになります。普段実施している避難訓練では、このはしごを用いていないので、まずは、教職員がこのはしごの点検とはしごを用いた避難訓練を行いました。実際に用いてみると、子供たちが使用するときには気を付けなければならないポイントが見つかりました。

有事の際は、子供たちが安全に避難できるよう、様々な状況を想定して訓練を行っていますが、訓練通りにはいかないことが多々あると思います。訓練で行っていることが確実にできるよう、また、活用することができるよう「自分の命は、自分で守る」を合言葉に、日頃からの準備を怠らず、安全な避難に向けた取り組みを重ねていきたいと思えます。



ここが伸びてはしごになります

うらへつづきます

園と小学校をつなぐ架け橋

学校教育目標

郷土を愛し、学ぶ意欲をもち、心豊かに、たくましく生きる児童の育成

箱根町が実施している「園・小・中一貫教育」では、幼稚園・保育園と小学校が密につながることによって、園で育ててきた学びの芽を生かしながら小学校での学習活動が行えるようにしています。

前回の学校だよりでお知らせした子供たち同士の交流、定期的に行う職員間の研究会など、様々な取組をしています。

1学期に実施した園児と1・5年生の交流では、今までしてきてもらったことを土台に、3月まで一緒に過ごしてきた園の友達にしてあげたいたくさんの思いを形にした、素敵な交流会となりました。

夏季休業中に実施した「園・小架け橋推進委員会」という研究会では、園の先生方と「大人からただ教えられるのではなく、自分で気づき、考え、分かったという喜びにつなげられるようにすること」

「困ったときには、誰かに助けを求められるようにしていくこと」を今後も大切にして、子供たちが安心して学べる環境を作っていくことを確認することができました。



新しいPTAに向けて...

4月に実施したPTA総会でお伝えしましたように、「できる人が できるときに できることを」をキーワードに、新しいPTA組織に向けた準備が進められています。

夏休み前には、新しい組織の名称に関わるアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。アンケートの結果、圧倒的多数で「箱森サポーターズ」に決定しましたので、ご報告いたします。また、9月4日には、PTA運営委員会が行われ、「箱森サポーターズ」の具体的な活動方針や活動の進め方について協議しました。詳しい内容については、学校だよりやマチコミを通して、皆様にお伝えをしていきます。また、11月14日(土)の学校公開日に行うバザー会場において、「新しいPTA組織「箱森サポーターズ」について、なんでも聞いてみよう!!」ブースが設置される予定です。文書ではなかなか分からないことを聞いていただいたり、「こんな活動ができるといいな」というようなご希望等を直接お聞きしたりできるとうれしいです。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

本部役員→なし
事務局として、保護者代表
3～5名の方に、連絡調整・会計等のお手伝いを...

新しい規約を作成中です

どんな活動の仕方がやりやすいでしょう??

活動は、ボランティア化
「できる人が できるときに できることを」がキーワード

学年委員・指名委員は、継続。ふれあい学習や保護者代表を決める際のお手伝いをお願いするのはどうか...





学校だより

箱根町立箱根中学校

令和8年9月14日発行

第5号

校長 藤原 克彦

箱根教育の合言葉「箱根を愛し かしく やさしく たくましく」

この夏の表彰（夏の総合体育大会・吹奏楽コンクール・その他のコンクールより）

7月には「卓球部」「バドミントン部女子」「小田原・足柄下地区歯の衛生に関するポスターコンクール」の表彰が、夏休みをはさんで9月には「卓球部」「吹奏楽部」の表彰がありました。皆さんおめでとうございます。そして、この夏の総合体育大会や各種コンクールに参加した皆さん、お疲れさまでした。何人かに賞状をお渡ししましたが、賞状をもらう、もらわないにかかわらず、一人ひとりが、目標に向かって走り続けた夏であったと思います。特に中学校最後の夏となった3年生は、いろいろな面で大切な経験を積み上げたのではないのでしょうか。結果ではない、努力の過程で積み取った充実感や達成感。これは、自分だけが知っている大切なものです。皆さんが、そのあたりに気づいてくれると良いなと思っています。



終業式の表彰（写真は左がポスターコンクール、右がバドミントン部）



始業式の表彰（写真は左が吹奏楽部、右が卓球部）

防災について考える

昨年の夏休みは、7月30日にカムチャッカ半島付近で発生した大きな地震に伴って、日本各地に津波警報が出るころからスタートしました。この地震では、近隣の小田原市や真鶴町、湯河原町などにも津波警報が発令され、警報が発令された地区の中学校では、部活動などで登校していた生徒が最上階に避難をする事態になりました。今年の夏休みはというと、7月28日に熊本県で大きな地震が発生したとのニュースが伝えられました。箱根町への影響は、ほとんどありませんでしたが、昨年の地震同様に災害について考えさせられました。箱根近隣は過去に何度も巨大地震の被害を受けています。大正時代には神奈川県内を主な震源とする地震によって、大きな地震災害である関東大震災も発生しています。箱根町は地震による崖崩れや道路の寸断による交通被害の影響を受けやすい立地となっています。そこで学校での避難訓練ばかりでなく、ぜひご家庭でも再度「ハザードマップ」を使って通学路の状況について知るなど、危険個所の確認や避難所に関する確認などをしてください。今回の災害をきっかけとして、大規模災害時には「どこで」ご家族が合流するのかなどのシミュレーションをお願いします。



第2回定期テスト



第2回定期テストが9月17日（木）と18日（金）の2日間で行われます。これに伴って9月10日（木）からテスト期間となります。詳細につきましては、各学年より配付されるテスト範囲表や学習計画表などをご参照ください。



学習活動発表会に向けて!!

10月21日（水）の文化活動発表会に向けて、10月1日（木）から特別日程が始まります。3年生にとっては最後の大きな行事です。本番でのステージでは、皆が思い出に残るような時間を過ごせるようにと準備を進めています。発表会当日は、授業などで制作した作品の展示も行われます。作品の展示については発表会の当日だけでなく、学校公開週間（10/13～10/23の2週間〔土日を除く〕）を予定、詳細については、後日案内の通知をお届けします）においても継続展示していますので、「作品を見逃してしまったので見たい」「ゆっくり・じっくりと作品を見たい」などのご希望をお持ちの方は、ぜひ公開日もご来校ください。

夏休みを終えて（始業式や学級の様子）

始業式の様子（校長の話）

長い夏休みが終わり、学校が始まりました。「学校だより」や「終業式」で夏休みの過ごし方について生徒には伝えましたが、ご家庭で今年の夏休みを過ごす参考となったでしょうか。子供たちは、長い休みの期間中、部活動や家族との時間、旅行や読書、勉強などを通して、さまざまな体験をしたと思います。9月から気持ちを新たにして学校生活に戻りますが、少しずつ日々の学校生活に体を慣らして、定期テストや文化活動発表会に向かってほしいと思っています。



始業式では「一人ひとりが主役として、それぞれの場所で輝けるよう、前向きな気持ちで学習や文化活動発表会に向けて取り組んでください」という話をしました。様々な取り組みを進める上では、「楽しいこと」だけでなく「悩むこと」「大変なこと」などがあるかもしれません。しかし、それらを乗り越える経験が、今後のお子さんの成長につながる大切なものになると思っています。

そして、少し気持ちが重たいと感じている人については、「焦らなくても大丈夫です。話しやすい周りの友達や先生に、少しでも気持ちを伝えてみてください。一人じゃないということを、忘れないでほしいと思います。」とも伝えました。学校としても9月3日（木）から始まった教育相談を通して、夏休み後の子供の姿について細かくみていこうと思います。

夏休み中に、たっぷりと気持ちの充電をした生徒たちが、日々の実践の中で「新しいことへの挑戦」をして、一人ひとりが新しい自分に出会えるチャンスをつかみとってほしいと考えています。特別なことに取り組むのではなく、小さな一歩でいいので、自分ができること、やってみたいことへの実践について、保護者の方と共に学校としてサポートしていきたいと考えています。引き続きご協力をお願いします。



夏休み明けの学活(はこね級)



夏休み明けの学活(朝読書)



夏休み明けの授業(保健体育)



夏休み明けの授業(数学)



ふれあいネットワーク



第148号 2026年10月1日発行

社協

はこね

編集・発行

社会福祉法人 箱根町社会福祉協議会

〒250-0311 箱根町湯本855

電話 0460-85-9000

FAX 0460-85-6888

e-mail hakosha-vc@poem.ocn.ne.jp

ホームページURL <https://hakone-shakyo.jp/>

☆はこね社協のはらぺこ子ども食堂☆

今年の夏も「はらぺこ子ども食堂」を開催しました！

この事業は箱根町社会福祉協議会と地域の飲食店やサロンの方が協働で実施している「地域の子ども食堂」です。

毎年夏休みに子どもたちの居場所や地域の方々とのつながり、子どもたちに楽しい思い出を作ってもらいたい！という思いから、箱根町内各地において実施しています。

今年で4年目の開催となり、今回も地域の飲食店やボランティアの方々が、子どもたちのことを一生懸命考えて、お楽しみ企画やおいしいご飯を用意してくれました。

毎年来てくれる子、初めて参加する子、沢山の子どもたちが楽しい時間を過ごしました。今年も元気な姿を、子ども食堂を通じて地域の方々と見守ることができて嬉しいです。

この食堂をきっかけに、地域の飲食店の方々、自治会や児童委員の皆さまと子どもたちにも新たなつながりが生まれ、日々、子どもたちの成長を地域で見守ってくれています。

これからもみんなと楽しく過ごせる企画を考えてまいります。

たくさんのご応募、ご協力いただきました皆さま、本当にありがとうございました。

～子ども食堂協力店の紹介～



- ラーメン蔵一 様
- coco-Hakone 様
- 宮城野寄せ木の会 様
- 箱根町民生委員児童委員の皆さま
- 自治会長の皆さま
- 子ども食堂へ寄付してくださった皆さま
- 子ども食堂に遊びに来てくださった皆さま

7月22日（水）にラーメン蔵一様で開催された子ども食堂では、同日に林メイコさんによる紙芝居の読み聞かせが行われ、多くの方が来場されました。

仙石原小学校の地域では、地域の飲食店景福宮（キョンボックン）さんが、毎月子ども食堂を実施しています。学校からチラシが配られるので、ぜひ来てね！

令和7年度事業報告

令和7年度は、第6次地域福祉活動計画の5年目として、これまでの4年間を振り返り、「支援が必要な人にアプローチする、支援をしてくれる人と協力しながら支援が必要な人を支えていく、支援をしてくれる人を増やす」、「支援が必要な人を中心に物事を考える」、これらに焦点を当て、①総合相談窓口の設置、②情報発信の充実、③学校等と連携した福祉教育の実施、を重点項目として取り組み、基本理念である「心豊かで生きがいのある福祉のまちづくり」を目指してまいりました。

○総合相談窓口の設置（福祉総合相談事業）

多様化する福祉問題に対し、どんな相談でも丸ごと受け止め適切な支援につなげていくため、総合相談窓口を総務係に常設し、福祉の総合的な相談窓口を展開しました。受け付けた相談は、内容別にデータ集計を開始し、データをもとに個別相談から地域支援に展開しています。また、社協職員誰もが総合相談に対応できる体制づくりのため、コミュニティーソーシャルワーカーとしての人材育成研修を、計4回実施しました。

相談内容	件数
高齢に関する事	7件
障がいに関する事	3件
児童に関する事	14件
困窮に関する事	30件
健康に関する事	4件
孤立・引きこもりに関する事	6件
権利に関する事	7件
制度情報提供	36件
その他	17件
合計	124件

相談内容は、「どこに相談すればよいかわからない」という制度情報提供に関する相談や、困窮分野では物価高騰等に係る生活費に関する相談が継続しています。【困ったらまずは社協】ぜひご相談ください。

人材育成研修（全4回）テーマ

- ・社会福祉協議会基本要綱2025を読み解く
- ・社会福祉協議会の「機能」について
- ・自分の業務から社協の「機能」を考える
- ・各研修の振り返り 等

令和7年度 決算

●収入の部

(単位：円)

科目	決算額
会費収入	1,963,670
寄付金収入	731,354
経常経費補助金収入	31,750,000
受託金収入	1,889,111
事業収入	34,000
介護保険事業収入	76,518,712
障がい福祉サービス等事業収入	10,425,051
受取利息配当金収入	60,647
その他の収入	953,679
収入合計	124,326,224

●支出の部

(単位：円)

科目	決算額
人件費支出	102,892,595
事業費支出	3,618,387
事務費支出	13,222,580
貸付事業支出	64,000
共同募金配分金事業費支出	1,458,386
助成金支出	908,000
負担金支出	23,000
基金積立資産支出	607,883
積立資産支出	906,000
その他の活動による支出	3,647,880
支出合計	127,348,711
当期資金収支差額	△3,022,487

(主な取り組み)

○「(学校と連携した) 福祉教育の実施」(ボランティアセンター活動事業・地域包括支援センター事業・共同募金配分金事業他)

福祉をより身近なものに感じてもらい互いに支え合うことの重要性を理解してもらうため、これからの箱根町を担う町内小・中学生を中心に福祉教育を実施しました。

仙石原小学校の5年生を対象に自分たちの住む仙石原地域の福祉マップの作成を実施しました。作成した福祉マップや学習した内容については、子供たちの目線で感じたことを、箱根町長へ報告をしました。

箱根の森小学校では、小学校4年生を対象に車いす体験や、「10歳を祝う会」として、自身の名前から将来の夢を手話で表現することを目標にかかげ、保護者の前で発表会をすることができました。

函嶺白百合学園・強羅暁の星園では、赤い羽根共同募金の街頭募金への参加を通じて、募金がどのように使われ箱根町の福祉を支えているのか、活動を通じて学びを深めてまいりました。

地域包括支援センター事業では、町内観光企業を対象とした高齢者や認知症に関する福祉教育を展開しました。

福祉教育・活動を通じて、福祉を身近なものに感じてもらい、自分たちでもできる地域のたすけあい・ささえあいについて学びを深め、将来の箱根町を支えるパートナー（支援者）はますます増えています。



福祉教育の様子



町長への発表会



赤い羽根街頭募金の様子



箱根インターナショナルコミュニティ

○「情報発信の充実」(全事業共通)

「社協って何をしているの?」という疑問にお答えできるよう、ホームページやSNSを活用し、社会福祉協議会の行う活動や支援について積極的に情報発信を行いました。

令和7年度は、地域の福祉活動の中核を担う社協の役員の皆さまに向けて、社会福祉協議会について理解を深める説明会を実施しました。

各種媒体による情報発信のほか、各種相談会や行事への積極的な参加・周知を行い、支援が必要な人へのアウトリーチとともに、支援をしてくれる人を積極的に募り、現在、町内のボランティア数は、登録者数57名、グループ数9団体、となっています。

地域福祉推進事業では、このようなボランティアの方々と、移動支援に関する事業の実施や、外国籍住民が主体となった地域ボランティア活動を行う「箱根インターナショナルコミュニティ」の発足につなげてまいりました。



各種広報紙

地区社会福祉協議会の活動をご紹介します

町内には、暮らしのなかにある地域の福祉課題に対し、そこで暮らす方々の「つながり」を活かしながら地域福祉活動を推進する3つの地区社会福祉協議会があります。今号では3地区の活動をそれぞれ紹介します。

●湯本地区社会福祉協議会●

今年度より、多世代、多文化交流を目的とした新規事業として「湯本地区社協みんなの畑」を開始しました。皆で畑を耕し、野菜を育てながら地域内の情報共有を行っています。秋には皆で育てた野菜で収穫祭を開催する予定です！

事務局 箱根町社会福祉協議会（0460-85-9000）



畑作業の様子

●大平台地区社会福祉協議会●

通称「大平台あじさいの会」として、「地域の困りごと」を解決する活動（生活支援サービス）や地域内の草刈り、植栽、年1回地域交流の場としてグラウンドゴルフ大会、食事会を行っています。生活支援サービスの対象は大平台地区に居住しており、本人または家族が高齢・病気・出産・育児などで、日常生活に支援を必要とする方です。生活支援サービスをご希望される方は是非お気軽にご相談ください。

担当 大平台あじさいの会 鈴木（0460-82-3062）



R7年度食事会

●仙石原地区社会福祉協議会●

「仙石原みんなの祭り（文化センターまつり）」において仙石原に居住する高齢者を対象にしたふれあい会食会、仙石原公民館での七夕飾りやクリスマスツリー飾りワークショップ、仙石原に移住され独自の制作活動を行っている方の紙芝居上演、コミュニティ拡充のための各種教室、セミナーの実施等各種事業を積極的に行っております！

事務局 仙石原公民館（0460-84-8387）



七夕飾りの様子

紙芝居上映会

おしらせ

みんなで楽しむ！ クリスマスコンサート

～みんなで楽しむ！！クリスマスコンサートって？～

どんな人でも参加できる心のバリアフリーコンサートです♪

日ごろ箱根町で活躍する障がい福祉をはじめとした福祉関係団体の皆さんが楽しいクリスマスコンサートを開催します。当日は、お子さんから高齢者の方、どなたでも参加お待ちしております😊

詳しいクリスマスコンサートの内容は、今後箱根町社会福祉協議会のHPや回覧などでお知らせするので、ぜひ確認してくださいね！

～どんな方でも誰とでも、一緒にクリスマスを楽しみましょう～



日 時：12月25日（金）

午後2時00分～3時30分（受付1:45～）

場 所：仙石原文化センター ホール

参加無料



共 催：（福）宝安寺社会事業部 ほうあん第一しおん／小田原短期大学／（福）箱根町社会福祉協議会 他

箱根町ボランティア連絡協議会に 「箱根インターナショナルコミュニティ」が加入＆ 11月1日（日）仙石原地域内の清掃活動を行います！

箱根町ボランティア連絡協議会（通称：ボラ連）は、箱根町内で“福祉”に関するボランティア活動をする個人やグループが会員となり、ボランティア同士の連絡調整や地域でのボランティア活動の推進・啓発・広報を目的に活動している団体です。

令和8年度より、町内で暮らす外国籍町民の居場所、地域住民との多文化交流、共生を目的に活動する「箱根インターナショナルコミュニティ」が、箱根町ボランティア連絡協議会に加入し、ともに町内ボランティア活動を行っていくこととなりました！

11月1日（日）LET'S CLEAN HAKONEと題し、星槎大学箱根キャンパスから仙石原小学校までの清掃活動を行う予定です。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

お問い合わせ先 星槎箱根キャンパス（0460-83-8202）



地域包括支援センター事業のご紹介

☆ふらっと相談会

町内5会場にて開催予定。
詳しくはチラシを参照してください。

☆行政書士無料相談会

10/8(木) 箱根町仙石原文化センター
11/16(月) 箱根町役場本庁舎4階
12/7(月) 箱根町総合保健福祉センターさくら館
R9.3/18(木) 箱根町役場本庁舎4階

☆認知症サポーター養成講座

11/27(金) 14:00～ 社会福祉協議会
R9.1/22(金) 14:00～ 仙石原文化センター2階 第2会議室
3/26(金) 14:00～ 社会福祉協議会

☆シニアスマホ教室

10/13(火) 箱根町総合保健福祉センターさくら館 LINE編
11/13(金) 箱根町社会教育センター 入門編
11/20(金) 箱根町社会教育センター 基本編
11/27(金) 箱根町社会教育センター LINE編

申し込み・お問い合わせ先
箱根町地域包括支援センター
☎0460-85-3002
お気軽にどうぞ！

自宅でできる「足ふみ運動」をしてみましょう

足ふみ運動のポイント

- ☐ いすに浅く座り、背筋を伸ばす
- ☐ 片足ずつ交互に軽く持ち上げる
- ☐ 太ももをしっかり持ち上げる
- ☐ 30秒～1分続ける

自然豊かな箱根町には、暮らしのすぐそばに坂や階段があります。これからもいきいきと箱根町で暮らしていくために、坂や階段を歩ける筋肉を維持しましょう。

誰でも加齢とともに筋肉は低下する傾向にあります。坂や階段の多い箱根町に暮らす皆さんにとっては、外出をすること自体が筋肉を鍛える運動になります。

箱根町では、「高齢者がいつまでも元気に自分らしい暮らしができるまち」を目指し、町民として目指す取組み(重点取組)として「毎日1時間は歩くようにしましょう」をあげています¹⁾。豊かな自然を楽しみながら歩きましょう。

¹⁾ 箱根町健康増進計画・食育推進計画(第2次・後期計画)「健康・食育はこね21」



外を歩けなくても、自宅で座ったまま筋肉を鍛えることができます。デンマークイン箱根 理学療法士 江島伸哉さんより「足ふみ運動」をおしえていただきました。

「足ふみ運動」は歩くとき、階段を昇るときに使う **股関節** と **太もも** を鍛えることができます。座っていても、手を振って歩くようにして、音楽を聴きながら、テレビを観ながら、運動を毎日楽しみましょう。



ご寄附の紹介

住民の皆さまよりいただいたご寄附を紹介いたします。

いただいたご寄附については、ご趣旨を体しまして有効かつ適切に使用させていただきます。ご協力に心よりお礼申し上げます。

令和8年5月～令和8年8月

宮城野女性会 会長 松井 洋子 様	5,000円
稲葉 久美子 様	文具
匿名 1件	米5kg×2袋



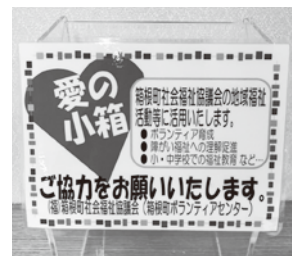
新たに「愛の小箱」募金箱を設置して下さる事業所を募集しています!

箱根町社会福祉協議会では町内約80か所に「愛の小箱」という募金箱を設置させていただいております。

「愛の小箱」に寄せられた寄託金は、ボランティア育成や障がい福祉への理解促進、小・中学校での福祉教育など、箱根町の地域福祉のための様々な活動の一部に使わせていただきます。

活動にご賛同いただき、新たに募金箱の設置にご協力いただける事業所様は、箱根町社会福祉協議会までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先
箱根町社会福祉協議会
(0460-85-9000)



子どもたちのしあわせのために ～里親制度をご存じですか～



さまざまな事情から家庭で生活ができない子どもたち。

里親制度はそういった子どもたちを温かな愛情と正しい理解をもって成長をサポートする制度です。

施設で生活する子どもたちに家庭体験を目的とした活動もあります。

＼お気軽にご相談ください／

■里親講座のお知らせ■

日時：令和8年10月29日(木) 10:00～12:00 ※入場無料

場所：児童養護施設 ゆりかご園

内容：①里親制度説明

②施設で生活する子どもたちについて

③里親体験談

申し込み：小田原児童相談所 子ども支援課 里親担当まで

☎0465-32-8000(代) 内線3122

申し込み〆切：10月26日(月)



お問い合わせ

児童養護施設 箱根恵明学園

里親担当まで

☎0460-82-2861

小田原児童相談所 里親担当まで

☎0465-32-8000(代)

～赤い羽根共同募金へのご協力お願いします～

赤い羽根共同募金が、10月1日から3か月間にわたって始まります。

共同募金は地域福祉推進のため、箱根町社会福祉協議会で児童・高齢者・障がい者の方への支援やボランティア育成の事業に使われるほか、民間の社会福祉施設等の整備費に使われています。

今年も戸別募金をはじめとして、法人募金、職域募金、校内募金を実施させていただくほか、インターネットによる募金も受け付けております。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



～小田原駅にて令和8年熊本地震義援金街頭募金を実施しました～

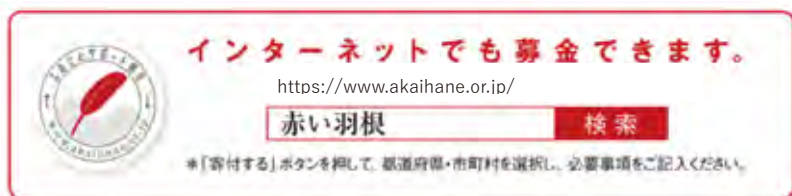


募金額52,285円

皆さま
ご協力ありがとうございました

共同募金のお願い

インターネットで**箱根町**の赤い羽根募金へ直接募金が出来ます😊



① インターネットで <https://www.akaihane.or.jp/> をクリック!



③ 「赤い羽根共同募金に寄付する」をクリック



④ 手順に従い入力し、都道府県を「神奈川県」、地域を「箱根町」を選択します



② 「寄付する」をクリック

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、箱根町に寄付された募金は、箱根町の福祉のために活用されます。インターネットでの寄付により、地域・用途など、寄付者の意向に沿った募金が可能となります。ぜひご協力お願いいたします。

※インターネットによる寄付の詳細は
<https://www.akaihane.or.jp/guide/>
(インターネット寄付システムご利用ガイド) をご参照ください